JOANR 調査票

#1 新規症例登録

症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日	西暦　　年　月　日(　)	入力者		備考	

＊のあるものは必須項目です

データ提供レジストリー＊ ※ 該当の提供レジストリーいずれかにチェックを入れ、該当項目をご記入下さい。		
□ 一般整形外科手術		
□ 人工関節手術	手術部位／種別	※該当項目に○をつけて下さい。 THA / TKA/UKA/PFA / 解剖学的 TSA/リバース型 TSA
	患者生まれた場所	都道府県 [　　] □ 国外 □ 患者の都合により回答不能 ※「患者生まれた場所」は人工関節手術レジストリーでのみ必要とされる項目です。
□ 関節鏡視下手術	手術部位／種別	※該当項目に○をつけて下さい。 膝関節 / 肩関節 / 足関節 / 股関節 / その他の部位

患者姓名（カタカナ）＊	姓 [　　] 名 [　　]	患者性別 ＊	男性 / 女性
患者生年月日＊	西暦 [　　] 年 [　　] 月 [　　] 日		
加工 ID＊	[　　] ※カルテ番号をそのまま入力することは絶対におやめ下さい。		

入院手術／外来手術＊	入院手術 / 外来手術

術式＊ ※「主たる術式」「従たる術式」いずれかに○をつけて下さい。	病名＊
① [　　] 主たる術式 / 従たる術式 ×[　　]か所	
② [　　] 主たる術式 / 従たる術式 ×[　　]か所	
③ [　　] 主たる術式 / 従たる術式 ×[　　]か所	
④ [　　] 主たる術式 / 従たる術式 ×[　　]か所	
⑤ [　　] 主たる術式 / 従たる術式 ×[　　]か所	

手術時間＊	[　　] 時間 [　　] 分	麻酔時間＊	[　　] 時間 [　　] 分
術者＊	姓名 [　　] 経験年数 [　　]		
助手 1	姓名 [　　] 経験年数 [　　] □ 指導的助手		
助手 2	姓名 [　　] 経験年数 [　　]		
助手 3 人目以降	※助手が 3 人以降いる場合「姓名」を上記と同じくご記入ください。		
看護師数＊	[　　] 人 器械出し看護師 1 名と外回り看護師 1 名で行われる手術は「看護師数 2 名」として下さい。時間が長い場合などで、途中交代した場合でも交代要員を入れた延べ数 4 名とは記載しないで下さい。		
技師数＊	[　　] 人 時間が長い場合などで、途中交代した場合でも 交代要員を入れた延べ数は記載しないで下さい。		

続いて、該当のレジストリー別調査票もご記入ください。▶

#2	JOANR 入力用フォーム	JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日	西暦　　年　月　日(　)	入力者		備考	

A 基本項目

手術日	年　　月　　日	加工ID	
患者姓名(カタカナ)	姓名[　　　　　]	患者生年月日・性別	年　月　日　・　男性　／　女性
術式		病名	
手術時間	[　　　]時間 [　　　]分	麻酔時間	[　　　]時間 [　　　]分
術者氏名	姓名[　　　　　]		
助手氏名	姓名[　　　　　][　　　　　][　　　　　]		
看護師数	[　　　]人	技師数	[　　　]人

B 術式小分類

手術の種別	☐初回手術　☐予定二期手術　☐再手術/追加手術→(　)回目 注) 初回手術後1回目の手術を「1回目」とする	
術式追加項目	☐なし　☐術中術後自己血回収術　☐その他(詳細:　　　　)	
	☐脊髄誘発電位測定	☐true positive ☐true negative ☐false positive ☐false negative
	☐画像等手術支援	☐ナビゲーション　☐実物大臓器立体モデル　☐患者適合性手術支援ガイド
		☐ロボット　☐Mazor X　☐ExcelsiusGPS　☐Cirq　☐その他

K059 1	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家骨移植)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植)(生体)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 3 イ	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植)(非生体)(特殊なもの)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 3 ロ	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植)(非生体)(その他の場合)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 3 イ	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施)(特殊なもの)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 3 ロ	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施)(その他の場合)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K059 4	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K116	脊椎骨掻把術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K116	骨盤骨掻把術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K118	脊椎、骨盤脱臼観血的手術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K119	仙腸関節脱臼観血的手術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K128	脊椎内異物(挿入物)除去術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K128	骨盤内異物(挿入物)除去術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K131-2	内視鏡下椎弓切除術				
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 内視鏡下頚椎椎弓切除術		☐ 経皮内視鏡下頚椎椎弓切除術	
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 内視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術		☐ 経皮内視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術	
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 内視鏡下頚胸椎椎弓切除術		☐ 経皮内視鏡下頚胸椎椎弓切除術	
		☐ 内視鏡下胸椎椎弓切除術		☐ 経皮内視鏡下胸椎椎弓切除術	
		☐ 内視鏡下胸腰椎椎弓切除術		☐ 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓切除術	
		☐ 内視鏡下腰椎椎弓切除術		☐ 経皮内視鏡下腰椎椎弓切除術	
		☐ 内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術		☐ 経皮内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術	
		☐ その他(詳細:		)	
K133	黄色靭帯骨化症手術				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3
K133-2	後縦靭帯骨化症手術(前方侵入によるもの)				
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 後縦靭帯骨化症手術(前方進入Open)			
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 胸腔鏡下OPLL摘出術			
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 後腹膜腔鏡下OPLL摘出術		☐ その他(詳細:　　　　)	
K134 1	椎間板摘出術(前方摘出術)				
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3

#2 **JOANR 入力用フォーム** JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日 西暦　　年　月　日(　) 入力者 　　備考

B 術式小分類(続)

K134 2 椎間板摘出術(後方摘出術)

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ Love法	☐ 経皮的レーザー椎間板減圧術
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 椎間板摘出術(後方摘出術)	☐ ラジオ波ヘルニア熱凝縮術
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 顕微鏡下椎間板摘出術	☐ その他(詳細:　　)

K134 3 椎間板摘出術(側方摘出術)

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K134 4 椎間板摘出術(経皮的髄核摘出術)

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K134-21 内視鏡下椎間板摘出(切除)術(前方摘出術)

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 胸腔鏡下ヘルニア摘出術	☐ その他(胸腔鏡下手術)
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 腹腔鏡下ヘルニア摘出術	☐ その他(腹腔鏡下手術)
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 後腹膜鏡下ヘルニア摘出術	☐ その他(後腹膜鏡下手術)
		☐ その他(詳細:　　)	

K134-22 内視鏡下椎間板摘出(切除)術(後方摘出術)

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 内視鏡下(後方正中アプローチ)	☐ 経皮内視鏡下(経椎間孔アプローチ)
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 内視鏡下(後方外側アプローチ)	☐ 経皮内視鏡下(後外側アプローチ)
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 経皮内視鏡下(椎弓間アプローチ)	☐ その他(詳細:　　)

K134-3 人工椎間板置換術(頚椎)

☐ 主たる術式1　☐ 従たる術式1　☐C3/C4　☐C4/C5　☐C5/C6　☐C6/C7

☐ 主たる術式2　☐ 従たる術式2　☐ 1椎間　→バーコードリーダーで機種の選択(1箇所)

☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式3　☐ 2椎間　→バーコードリーダーで機種の選択(2箇所)①近位(頭側)②遠位(尾側)としてください

※バーコード貼付欄①	※バーコード貼付欄②

K134-4 椎間板内酵素注入療法

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K135 脊椎腫瘍切除術

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 脊椎腫瘍切除術(Open)
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 胸腔鏡下腫瘍摘出術
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ その他(詳細:　　)

K136 脊椎悪性腫瘍手術

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K136-2 腫瘍脊椎骨全摘術

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K138 1 脊椎披裂手術(神経処置を伴うもの)

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K138 2 脊椎披裂手術(その他のもの)

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K139 脊椎骨切り術

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K141-3 脊椎制動術

☐ 主たる術式1　☐ 主たる術式2　☐ 主たる術式3　☐ 従たる術式1　☐ 従たる術式2　☐ 従たる術式3

K142 1 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(前方椎体固定)**

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	UIV	LIV
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ ACDF	☐ DLIF
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ ACCF	☐ 胸腰椎椎体間固定(LIF以外)
		☐ 経椎体(前方)椎間孔拡大術	☐ 胸腰椎椎体再建
		☐ XLIF	☐ その他(詳細:　　)
		☐ OLIF	

K142 2 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(後方又は後側方固定)**

☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	UIV	LIV
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	骨切り併用	☐なし　☐PSO(レベル:　　)　☐VCR(レベル:　　)
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	椎体形成術併用	☐なし　☐人工骨　☐骨セメント
		☐ 後方固定(Open)	☐ 後側方固定(Open)
		☐ 後方固定(Hybrid:Open+PPS)	☐ その他(詳細:　　)
		☐ 後方固定(PPS)	

#2 **JOANR 入力用フォーム** JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日 西暦　年　月　日(　) 入力者 備考

B 術式小分類(続)

K142 3 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(後方椎体固定)**

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 UIV LIV
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 骨切り併用 ☐なし ☐PSO(レベル:　) ☐VCR(レベル:　)
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3 椎体形成術併用 ☐なし ☐人工骨 ☐骨セメント

☐ PLIF(Open)
☐ TLIF(Open)
☐ MIS-PLIF
☐ MIS-TLIF
☐ 顕微鏡下MIS-PLIF
☐ 顕微鏡下MIS-TLIF
☐ 内視鏡下MIS-PLIF
☐ 内視鏡下MIS-TLIF
☐ その他(詳細:　)

K142 4 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(前方後方同時固定)**

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 骨切り併用 ☐なし ☐PSO(レベル:　) ☐VCR(レベル:　)
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 椎体形成術併用 ☐なし ☐人工骨 ☐骨セメント
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3

(前方手術) UIV LIV
☐ ACDF
☐ ACCF
☐ 経椎体(前方)椎間孔拡大術
☐ XLIF
☐ OLIF
☐ DLIF
☐ 胸腰椎椎体間固定(LIF以外)
☐ 胸腰椎椎体再建
☐ その他(詳細:　)

(後方手術) UIV LIV
☐ 後方固定(Open)
☐ 後方固定(Hybrid:Open+PPS)
☐ 後方固定(PPS)
☐ 後側方固定(Open)
☐ その他(詳細:　)

K142 5 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(椎弓切除)**

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 ☐ 部分椎弓切除術 ☐ 顕微鏡下椎弓切除術
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 ☐ 全椎弓切除術 ☐ 選択的頚椎椎弓切除
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3 ☐ 棘突起縦割式椎弓切除術 ☐ その他(詳細:　)
☐ 後方椎間孔拡大術

K142 6 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)**(椎弓形成)**

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 ☐ 椎弓形成術(片開き) ☐ 椎弓形成術(片開き)+椎間孔拡大術
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 ☐ 椎弓形成術(両開き) ☐ 椎弓形成術(両開き)+椎間孔拡大術
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3 ☐ 椎弓形成術(その他) ☐ 椎弓形成術(その他)+椎間孔拡大術
☐ 顕微鏡下椎弓形成術 ☐ 顕微鏡下椎弓形成術+椎間孔拡大術
椎弓スペーサー・プレート使用 ☐なし ☐HAスペーサー ☐金属プレート
☐ 開窓術(形成) ☐ その他(詳細:　)

K142-21 脊椎側彎症手術**(固定術)**

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 骨切り併用 ☐なし ☐PSO(レベル:　) ☐VCR(レベル:　)
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 椎体形成術併用 ☐なし ☐人工骨 ☐骨セメント
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3

(前方手術) UIV LIV
☐ なし
☐ 前方矯正固定(Open)
☐ XLIF
☐ OLIF
☐ DLIF
☐ 胸腰椎椎体間固定(LIF以外)
☐ 胸腰椎椎体再建
☐ 胸腔鏡下矯正固定術
☐ 後腹膜腔鏡下椎体固定術
☐ その他(詳細:　)

(後方手術) UIV LIV
☐ なし
☐ 後方矯正固定(Open)
☐ 後方矯正固定(Hybrid:Open+PPS)
☐ 後方矯正固定(PPS)
☐ その他(詳細:　)

K142-22 イ 脊椎側彎症手術(矯正術)(初回挿入)

☐ 主たる術式1 ☐ 主たる術式2 ☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式1 ☐ 従たる術式2 ☐ 従たる術式3

K142-22 ロ 脊椎側彎症手術(矯正術)(交換術)

☐ 主たる術式1 ☐ 主たる術式2 ☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式1 ☐ 従たる術式2 ☐ 従たる術式3

K142-22 ロ 脊椎側彎症手術(矯正術)(交換術)(胸郭変形矯正用材料を用いた場合)

☐ 主たる術式1 ☐ 主たる術式2 ☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式1 ☐ 従たる術式2 ☐ 従たる術式3

K142-22 ハ 脊椎側彎症手術(矯正術)(伸展術)

☐ 主たる術式1 ☐ 主たる術式2 ☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式1 ☐ 従たる術式2 ☐ 従たる術式3

K142-3 内視鏡下脊椎固定術(胸椎又は腰椎前方固定)

☐ 主たる術式1 ☐ 従たる術式1 ☐ 胸腔鏡下椎体固定術(VATS) ☐ 内視鏡併用MIS-TLIF
☐ 主たる術式2 ☐ 従たる術式2 ☐ 腹腔鏡下椎体固定術 ☐ MELIF(MEDシステム使用椎体固定術)
☐ 主たる術式3 ☐ 従たる術式3 ☐ 後腹膜鏡下椎体固定術 ☐ KLIF(FESSシステム使用椎体固定術)
☐ その他(詳細:　)

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】 症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日 西暦 年 月 日( ) 入力者 備考

B 術式小分類(続)

K142-4	経皮的椎体形成術					
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ BKP(Balloon Kyphoplasty)			☐ その他(詳細:)	
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 椎体増幅形成術Vessel-Plasty				
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 経皮的椎体形成術				
K142-5	内視鏡下椎弓形成術					
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 内視鏡下頚椎椎弓形成術			☐ 経皮内視鏡下頚椎椎弓形成術	
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 内視鏡下頚胸椎椎弓形成術			☐ 経皮内視鏡下頚胸椎椎弓形成術	
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ 内視鏡下胸椎椎弓形成術			☐ 経皮内視鏡下胸椎椎弓形成術	
		☐ 内視鏡下胸腰椎椎弓形成術			☐ 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓形成術	
		☐ 内視鏡下腰椎椎弓形成術			☐ 経皮内視鏡下腰椎椎弓形成術	
		☐ その他(詳細:)				
K142-6	歯突起骨折骨接合術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K142-7	腰椎分離部修復術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K142-8	顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K143	仙腸関節固定術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K144	体外式脊椎固定術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K149-2	後頭蓋窩減圧術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K179	髄液漏閉鎖術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K183	脊髄硬膜切開術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K183-2	空洞・くも膜下腔シャント術(脊髄空洞症に対するもの)					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K184	減圧脊髄切開術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K185	脊髄切截術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K188 1	神経剥離術(鏡視下によるもの)					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K188 2	神経剥離術(その他のもの)					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K188-2	硬膜外腔癒着剥離術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K189	脊髄ドレナージ術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K190	脊髄刺激装置植込術(脊髄刺激電極を留置した場合)					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K190	脊髄刺激装置植込術(ジェネレーターを留置した場合)					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K190-2	脊髄刺激装置交換術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K191 1	脊髄腫瘍摘出術(髄外のもの)					
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 脊髄腫瘍摘出術(硬膜外)			☐ 脊髄腫瘍摘出術(硬膜内髄外)	
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 脊髄腫瘍摘出術(硬膜外)+固定併用			☐ 脊髄腫瘍摘出術(硬膜内髄外)+固定併用	
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3	☐ その他(詳細:)				
K191 2	脊髄腫瘍摘出術(髄内のもの)					
☐ 主たる術式1	☐ 従たる術式1	☐ 脊髄腫瘍摘出術(髄内のもの)				
☐ 主たる術式2	☐ 従たる術式2	☐ 脊髄腫瘍的手術(髄内のもの)+固定併用				
☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式3					
K192	脊髄血管腫摘出術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	
K643	後腹膜悪性腫瘍手術					
☐ 主たる術式1	☐ 主たる術式2	☐ 主たる術式3	☐ 従たる術式1	☐ 従たる術式2	☐ 従たる術式3	

＃2　JOANR 入力用フォーム　JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日　西暦　　年　　月　　日(　)　入力者　　備考

C 病名

大項目		中項目	小項目
☐ 変性疾患・ヘルニア	頚椎	☐ 頚椎症性脊髄症	☐ 後弯なし ☐ 後弯あり（C2/7≧10度の後弯）
		☐ 頚椎椎間板ヘルニア	
		☐ 頚椎症性神経根症（椎間板ヘルニアを除く）	
		☐ 頚椎症性筋萎縮症	
		☐ その他の頚髄症	☐ Klippel-feil症候群 ☐ アテトーゼ型CP ☐ 環椎（C1）低形成
		☐ DISHに伴う嚥下障害	
	腰椎	☐ 腰部脊柱管狭窄症	☐ 中心性狭窄・外側陥凹狭窄 ☐ 椎間孔狭窄
		☐ 腰椎椎間板ヘルニア	☐ 脊柱管内ヘルニア ☐ 外側ヘルニア（椎間孔内・外）
		☐ 腰椎変性すべり症	
		☐ 腰椎分離すべり症	
		☐ 腰椎分離症（すべりのない、若年者）	
		☐ 形成不全性すべり症（先天性）	
		☐ Far-out syndrome	
		☐ 椎間板症	
	胸椎	☐ 胸椎椎間板ヘルニア	
		☐ 胸椎症性脊髄症	
		☐ その他の胸髄症	☐ すべり ☐ ヘルニア ☐ 脊椎症
		☐ 脊髄ヘルニア	
☐ RA・透析・骨粗鬆症		☐ RA脊椎	☐ 環軸椎前方亜脱臼 ☐ 環軸椎垂直亜脱臼（頭蓋内陥入含む） ☐ 軸椎下亜脱臼 ☐ RA胸椎・腰椎病変
		☐ 強直性脊椎炎（骨折なし）	
		☐ 透析性脊椎症	
		☐ 骨粗鬆症性脊椎骨折	☐ 偽関節/癒合遅延（麻痺無し） ☐ 偽関節/癒合遅延（麻痺あり） ☐ 骨折後神経麻痺
☐ 腫瘍		☐ 脊髄腫瘍	☐ 脊髄腫瘍（髄内） ☐ 脊髄腫瘍（硬膜内髄外） ☐ 脊髄腫瘍（硬膜外）
		☐ 脊椎腫瘍	☐ 転移性 ☐ 原発性（良性） ☐ 原発性（悪性）
☐ 脊椎外傷		☐ 頚椎脱臼骨折・破裂骨折（歯突起骨折含む）	☐ 麻痺あり ☐ 麻痺無し
		☐ 胸腰椎脱臼骨折・破裂骨折	
		☐ 脱臼のない脊椎骨折（Chance骨折含む）	
		☐ AS/DISHに合併した椎体骨折	
		☐ 非骨傷性脊髄損傷	
		☐ 骨盤骨折	
☐ 脊椎感染症		☐ 感染性脊椎炎	☐ 化膿性 ☐ 結核性 ☐ 真菌性 ☐ 非定型抗酸菌
		☐ 硬膜外膿瘍のみ	

#2 JOANR 入力用フォーム JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日 西暦　　年　月　日(　) 入力者 　　備考

C 病名(続)

大項目	中項目	小項目
☐ 脊柱変形・奇形	☐ 側弯症	☐ 変性側弯症 ☐ 特発性側弯症 ☐ 先天性側弯症 ☐ 神経・筋原性側弯症(上位下位ニューロン障害・筋ジストロフィーなど) ☐ その他の症候性側弯(NF-1、Marfan症候群、胸郭性側弯、骨形成不全症など)
	☐ 後弯症	☐ 変性後弯症 ☐ 椎体骨折後後弯症 ☐ 医原性後弯症 ☐ 先天性後弯症 ☐ ショイエルマン病 ☐ 首下がり症候群 ☐ 強直性脊椎炎/DISH ☐ その他症候性後弯症(NF-1, 結核後変形, Larsen症候群など)
	☐ 後側弯症	☐ 変性後側弯症 ☐ 椎体骨折後後側弯症 ☐ 医原性後側弯症 ☐ 先天性後側弯症 ☐ 神経・筋原性後側弯症 ☐ その他の症候群性後側弯症
	☐ 環軸椎回旋位固定 ☐ 環軸椎不安定症 (RA脊椎を除く) ☐ 歯突起骨 ☐ アーノルドキアリ奇形 ☐ 脊髄稽留症候群 ☐ 脊髄・硬膜血管病変(動静脈奇形・動静脈含む) ☐ シャルコー脊椎 ☐ 脊椎披裂	
☐ 靭帯骨化症関連	☐ 頚椎黄色靭帯石灰化症 ☐ 頚椎後縦靭帯骨化症 ☐ 胸椎黄色靭帯骨化症 ☐ 胸椎後縦靭帯骨化症	☐ 占拠率＜50%　☐ 占拠率≧50%
☐ その他	☐ Flexion Myelopathy ☐ 硬膜外血腫 ☐ 脊髄くも膜嚢腫・硬膜嚢腫・硬膜外くも膜嚢腫 ☐ 脊髄空洞症	
☐ 再手術・追加手術に至った病名(理由)	☐ 予定された手術 ☐ 骨癒合不全・偽関節 ☐ 不安定性 ☐ 治療目的に到達しない場合 ☐ 神経症状の残存や悪化 ☐ 手術部位感染(表層) ☐ 手術部位感染(深部、臓器/体腔) ☐ インプラントの誤設置 ☐ インプラント不具合 ☐ 脊柱オフバランス ☐ 固定隣接椎間障害 ☐ 血腫 ☐ 髄液漏(硬膜損傷) ☐ インプラントの抜去	
☐ 上記分類以外	☐ その他(テキスト入力)	

＃2　JOANR 入力用フォーム　JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日　西暦　　年　　月　　日(　)　入力者　　備考

D 合併症

■術中合併症

合併症 □なし		□硬膜損傷　□大量出血(2000ml 以上)　□神経損傷(脊髄)　□神経損傷(馬尾)　□神経損傷(神経根)　□ セメント漏出(脊柱管内) □セメント漏出(血管内)　□大血管損傷　□椎骨動脈損傷　□その他の血管損傷　□ 前縦靭帯損傷　□ 椎体損傷　□関節突起骨折 □Implant 関連　□ 高位･左右誤認　□従来法(open) に変更　□主要臓器関連　□その他(　　)
硬膜損傷	合併症への対応	□一次修復　□フィブリン糊　□人工硬膜　□脂肪移植　□スパイナルドレナージ　□その他(　　)
大量出血(2000ml 以上)	出血量	2000～3000ml　/　3000ml 以上
	合併症への対応	□同種血輸血　□自己血輸血　□術中回収血　□経過観察　□その他(　　)
神経損傷(脊髄)	合併症への対応	ステロイド投与　/　経過観察　/　椎弓切除等　/　その他(　　)
神経損傷(馬尾)	合併症への対応	ステロイド投与　/　経過観察　/　椎弓切除等　/　その他(　　)
神経損傷(神経根)	合併症への対応	ステロイド投与　/　経過観察　/　椎弓切除等　/　その他(　　)
セメント漏出(脊柱管内)	合併症への対応	□外科的摘出　□ 除圧　□その他(　　)
セメント漏出(血管内)	合併症への対応	□外科的摘出　□その他(　　)
大血管損傷	合併症への対応	□圧迫止血のみ □当該科による縫合 □専門科(血管外科等)による処置 □カテーテル □その他(　　)
椎骨動脈損傷	合併症への対応	□圧迫止血のみ □当該科による縫合 □専門科(血管外科等)による処置 □カテーテル □その他(　　)
その他の血管損傷	合併症への対応	□圧迫止血のみ □当該科による縫合 □専門科(血管外科等)による処置 □カテーテル □その他(　　)
前縦靭帯損傷	合併症への対応	インプラントの追加･入れ替え　/　その他(　　)
椎体損傷	合併症への対応	インプラントの追加･入れ替え　/　その他(　　)
関節突起骨折	合併症への対応	インプラントの追加　/　その他(　　)
Implant 関連	合併症への対応	□インプラントの入れ替え　□インプラントの摘出　□固定の追加　□その他(　　)
高位･左右誤認	誤認の詳細	上位椎(間)への誤認手術　/　下位椎(間)への誤認手術　/　左右の誤認手術　/　その他(　　)
主要臓器関連	合併症	□上腸管膜動脈症候群 □腹腔動脈圧迫症候群　□尿管損傷 □腎損傷 □肺損傷　□気胸　□血胸 □腸管損傷 □肝損傷　□乳び胸(胸腔)　□食道損傷　□反回神経麻痺
┗ 上腸間膜動脈症候群	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ 腹腔動脈圧迫症候群	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ 尿管損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(泌尿器科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 腎損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(泌尿器科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 肺損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(呼吸器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 気胸	合併症への対応	経過観察　/　胸腔ドレーン挿入　/　その他(　　)
┗ 血胸	合併症への対応	経過観察　/　胸腔ドレーン挿入　/　その他(　　)
┗ 腸管損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 肝損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 乳び胸(胸腔)	合併症への対応	経過観察　/　専門科(呼吸器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 食道損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 反回神経麻痺	合併症への対応	経過観察　/　専門科(耳鼻科等)による処置　/　その他(　　)
その他	合併症名	
	合併症への対応	

＃2　JOANR 入力用フォーム　JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日　西暦　　年　　月　　日(　)　入力者　　備考

■術後合併症(術後 30 日以内に発生した合併症)　□再手術無　□再手術有

合併症(大分類)	□なし	□血管損傷　□硬膜外血腫　□神経症状・筋力関連　□セメント漏出　□主要臓器関連　□脊柱支持組織損傷　□硬膜損傷・髄液漏 □固定金属関連・骨移植関連　□人工頚椎椎間板関連　□Surgical Site Infection　その他(　　)
血管損傷	合併症	□大血管損傷　□椎骨動脈損傷　□その他の血管損傷
┗ 大血管損傷	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ 椎骨動脈損傷	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ その他の血管損傷	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
硬膜外血腫	合併症	□椎弓切除　□血腫除去
神経症状・筋力関連	合併症	□術後上肢麻痺　□術後下肢麻痺　□術後感覚神経麻痺　□大腰筋筋力低下(側方進入アプローチに伴うもの) □上記以外の神経合併症
┗ 術後上肢麻痺	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　ステロイド投与　/　その他薬物治療　/　その他(　　)
┗ 術後下肢麻痺	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　ステロイド投与　/　その他薬物治療　/　その他(　　)
┗ 術後感覚神経麻痺	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　ステロイド投与　/　その他薬物治療　/　その他(　　)
┗ 大腰筋筋力低下(側方進入アプローチに伴うもの)	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　ステロイド投与　/　その他薬物治療　/　その他(　　)
┗ 上記以外の神経合併症	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　ステロイド投与　/　その他薬物治療　/　その他(　　)
セメント漏出	合併症	□セメント漏出(脊柱管内)　□セメント漏出(血管内)
┗ セメント漏出(脊柱管内)	合併症への対応	□外科的摘出　□除圧　□その他(　　)
┗ セメント漏出(血管内)	合併症への対応	□外科的摘出　□その他(　　)
主要臓器関連	合併症	□上腸間膜動脈症候群 □腹腔動脈圧迫症候群 □尿管損傷 □腎損傷　□肺損傷　□気胸　□血胸　□腸管損傷 □肝損傷□乳び胸(胸腔)□乳び漏(後腹膜腔)□食道損傷 □反回神経麻痺 □気道閉塞□咽後膿瘍□嚥下障害 □腹壁ヘルニア　□腹壁麻痺
┗ 上腸間膜動脈症候群	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ 腹腔動脈圧迫症候群	合併症への対応	□経過観察　□当該科による処置　□専門科(血管外科等)による処置　□カテーテル　□その他(　　)
┗ 尿管損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(泌尿器科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 腎損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(泌尿器科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 肺損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(呼吸器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 気胸	合併症への対応	経過観察　/　胸腔ドレーン挿入　/　その他(　　)
┗ 血胸	合併症への対応	経過観察　/　胸腔ドレーン挿入　/　その他(　　)
┗ 腸管損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 肝損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 乳び胸(胸腔)	合併症への対応	経過観察　/　専門科(呼吸器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 乳び漏(後腹膜腔)	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 食道損傷	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 反回神経麻痺	合併症への対応	経過観察　/　専門科(耳鼻科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 気道閉塞	合併症への対応	再挿管　/　気切　/　再手術
┗ 咽後膿瘍	合併症への対応	経過観察　/　洗浄ドレナージ　/　その他(　　)
┗ 嚥下障害	合併症への対応	経過観察　/　再手術　/　その他(　　)
┗ 腹壁ヘルニア	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
┗ 腹壁麻痺	合併症への対応	経過観察　/　専門科(消化器外科等)による処置　/　その他(　　)
脊柱支持組織損傷	合併症	□前縦靭帯損傷　□椎体損傷
┗ 前縦靭帯損傷	合併症への対応	インプラントの追加・入れ替え　/　その他(　　)
┗ 椎体損傷	合併症への対応	インプラントの追加・入れ替え　/　その他(　　)

＃2　JOANR 入力用フォーム　JSSR-DB

JOANR 調査票【JSSR-DB詳細版】　症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日　西暦　　年　　月　　日(　)　入力者　　備考

■術後合併症(術後 30 日以内に発生した合併症)(続)

硬膜損傷・髄液漏	**合併症**		□髄液漏　□髄膜炎　□頭蓋内病変(硬膜下血腫等)
┗ 髄液漏	**合併症への対応**	保存	経過観察　/　スパイナルドレナージ
		再手術	□追加処置　□硬膜縫合　□フィブリン糊　□人工硬膜　□脂肪移植　□スパイナルドレナージ
┗ 髄膜炎	**合併症への対応**		経過観察　/　抗生剤投与　/　追加処置
┗ 頭蓋内病変 (硬膜下血腫等)	**合併症への対応**		経過観察　/　追加処置
固定金属関連・骨移植関連	**合併症**		□Implant の破損　□Implant の脱転　□スクリューの位置不良　□移植骨脱転
┗ Implant の破損	**合併症への対応**		□経過観察　□インプラント入れ替え　□インプラント抜去　□インプラント追加 □その他(　)
┗ Implant の脱転	**合併症への対応**		□インプラント入れ替え　□インプラント抜去　□インプラント追加 □その他(　)
┗ スクリューの位置不良	**合併症への対応**		□スクリュー入れ替え　□スクリュー抜去　□他のインプラントに変更　□その他(　)
┗ 移植骨脱転	**合併症への対応**		□移植骨入れ直し　□摘出　□インプラント追加　□その他(　)
人工頚椎椎間板関連	**合併症**		□インプラントの脱転　□インプラントの移動　□インプラントの沈み込み　□局所後弯　□その他
┗ インプラント の脱転	**合併症への対応**	保存	
		再手術	□インプラントの入れ替え　□インプラントの抜去　□インプラントの追加　□その他(　)
┗ インプラントの移動	**合併症への対応**	保存	
		再手術	□インプラントの入れ替え　□インプラントの抜去　□インプラントの追加　□その他(　)
┗ インプラントの沈み込み	**合併症への対応**	保存	
		再手術	□インプラントの入れ替え　□インプラントの抜去　□インプラントの追加　□その他(　)
┗ 局所後弯	**合併症への対応**	保存	
		再手術	□インプラントの入れ替え　□インプラントの抜去　□インプラントの追加　□その他(　)
┗その他	**合併症への対応**		
Surgical Site Infection	**合併症への対応**		□洗浄　□かん流　□インプラント抜去　□その他(　)
その他	**合併症**		□体位による術後障害　□眼障害(角膜損傷等)　□失明　□高位・左右誤認　□採骨部骨折　□その他
┗ 体位による術後障害	**合併症への対応**		経過観察　/　追加手術
┗ 眼障害(角膜損傷等)	**合併症への対応**		経過観察　/　追加手術
┗ 失明	**合併症への対応**		経過観察　/　追加手術
┗ 高位・左右誤認	**合併症への対応**		上位椎(間)への誤認手術　/　下位椎(間)への誤認手術　/ 左右の誤認手術　/ その他(　)
┗ 採骨部骨折	**合併症への対応**		経過観察　/　追加手術
┗ その他			

■全身合併症(術中・術後 30 日以内に発生した合併症)　□再手術無　□再手術有

合併症 □なし		□急性心不全 □心筋梗塞 □肺梗塞 □末梢静脈血栓症(症候性) □重症呼吸不全 □誤嚥性肺炎 □肺炎 □無気肺 □肺水腫 □脳梗塞 □術後譫妄　□認知症　□腸閉塞　□偽膜性腸炎　□消化管潰瘍・胃穿孔　□重症膵炎　□重症肝炎　□重症胆嚢炎 □急性腎不全 □尿路感染症 □DIC　□敗血症　□入院中の転倒・転落による骨折　□死亡 □その他(　)
合併症名		
(　)	**合併症への対応**	□経過観察のみ　□保存的治療　□内視鏡治療・IVR 等　□手術治療　□その他(　)
	合併症の転帰(術後30日時点)	□改善　□不変　□悪化　□本合併症で死亡
(　)	**合併症への対応**	□経過観察のみ　□保存的治療　□内視鏡治療・IVR 等　□手術治療　□その他(　)
	合併症の転帰(術後30日時点)	□改善　□不変　□悪化　□本合併症で死亡
(　)	**合併症への対応**	□経過観察のみ　□保存的治療　□内視鏡治療・IVR 等　□手術治療　□その他(　)
	合併症の転帰(術後30日時点)	□改善　□不変　□悪化　□本合併症で死亡
その他	**その他の合併症名**	
	合併症への対応	
	合併症の転帰(術後30日時点)	□改善　□不変　□悪化　□本合併症で死亡

JSIS-1

JSIS-DB　登録データ収集フォーム
（JOANR/JSSR-DB連携）

患者情報

身長 [?]　□(cm、小数1ケタまで入力可能)

体重 [?]　□(kg、小数1ケタまで入力可能)

ASA [?]　○1 ○2 ○3 ○4 ○5 ○6

併存疾患　パーキンソン病　○なし　○あり

術前神経障害　□なし　□脊髄　□馬尾・神経根

術前膀胱直腸障害　○なし　○あり（尿閉なし）　○あり（尿閉あり・尿閉疑い）

JOANRサイトで入力された主たる術式のうち、JSIS-DB対象のものを２つまで登録できます。JSIS-DBサイトでは選択肢が提示されますので、登録する主たる術式を選択し、続いてそれぞれに付随する従たる術式を選択して下さい。
脊椎手術が１箇所のみで手術２に該当するものがない場合、「手術２は登録しない」を選択してください。
また、本記入用紙は主たる手術１つ分に対応しています。手術２がある場合は用紙を追加してください。

手術１

主たる術式
病名1
病名2
病名3
病名4
従たる術式

JOANRで入力済み

初回／再手術 [?]　○初回手術　○予定二期手術　○再手術/追加手術 → □回目

初回手術・予定二期手術は　JSIS-4 へ。
再手術は　JSIS-2　JSIS-3　もご記入ください。

JSIS-2

＊このページは再手術症例のみ。初回手術、予定二期手術はJSIS-4へ。

前回手術施設　○自施設　○他施設

↓他施設の場合、都道府県と施設名をご記入ください。

（県）（施設名）

前回手術の主たる術式
（選択したK code）

○	K118	脊椎、骨盤脱臼観血的手術
○	K128	脊椎骨盤内異物（挿入物）除去術
○	K133	黄色靭帯骨化症手術
○	K133-2	後縦靭帯骨化症手術（前方侵入によるもの）
○	K134-3	人工椎間板置換術（頚椎）
○	K135	脊椎　骨盤腫瘍切除術
○	K136	脊椎　骨盤悪性腫瘍手術
○	K136-2	腫瘍脊椎骨全摘術
○	K139	脊椎骨切り術
○	K141-3	脊椎制動術
○	K142 1	脊椎固定術（前方椎体固定）
○	K142 2	脊椎固定術（後方または後側方固定）
○	K142 3	脊椎固定術（後方椎体固定）
○	K142 4	脊椎固定術（前方後方同時固定）
○	K142-2 1	脊椎側弯症手術　固定術
○	K142-2 2 イ	脊椎側弯症手術　矯正術（初回挿入）
○	K142-2 2 ロ	脊椎側弯症手術　矯正術（交換術）
○	K142-2 2 ハ	脊椎側弯症手術　矯正術（伸展術）
○	K142-3	内視鏡下脊椎固定術（胸椎または腰椎前方固定）
○	K142-6	歯突起骨折骨接合術
○	K142-7	腰椎分離部修復術
○	K000	創傷処理
○	S91-0099700	骨移植を伴わない経皮的椎弓根スクリュー固定
○	S81-0100900	椎体置換術
○	S91-0101050	椎体・椎間板置換術
○	S83-0095010	高度脊柱変形手術
○		その他

前回手術年月　西暦［　　］年［　　］月（頃）

＊詳細が不明な場合、おおよその年のみでも構いません。

JSIS-3

＊このページは再手術症例のみ。初回手術、予定二期手術はJSIS-4へ。

再手術、あるいは追加手術となった**主な**理由

※最も重要な原因と思われるものを1つだけ選んでください。
複数の理由がある場合、その他の理由を下欄より選んでください。

- ○ 当初より予定
- ○ 高位誤認
- ○ 大血管損傷
- ○ 血腫
- ○ 手術部位感染
- ○ 硬膜損傷
- ○ 神経根障害
- ○ 脊髄障害
- ○ 馬尾障害
- ○ インプラント破損・脱転
- ○ インプラント逸脱・誤刺入
- ○ インプラントのゆるみ
- ○ 腸管損傷
- ○ 尿管損傷
- ○ 嚥下障害・呼吸不全
- ○ 血胸・気胸・乳び胸
- ○ 呼吸器合併症
- ○ 消化器合併症
- ○ 循環器合併症
- ○ 頭部合併症
- ○ 椎体骨折
- ○ 骨癒合不全・偽関節
- ○ Malalignment
- ○ 隣接椎間障害
- ○ その他 → [ ]

再手術、あるいは追加手術となった**その他の**理由（複数選択可）

※重要度が2番目以降と思われるものを選択してください（複数選択可）。前項で選択したものだけが理由の場合は「なし」をチェックしてください。

- ☐ なし
- ☐ 当初より予定
- ☐ 高位誤認
- ☐ 大血管損傷
- ☐ 血腫
- ☐ 手術部位感染
- ☐ 硬膜損傷
- ☐ 神経根障害
- ☐ 脊髄障害
- ☐ 馬尾障害
- ☐ インプラント破損・脱転
- ☐ インプラント逸脱・誤刺入
- ☐ インプラントのゆるみ
- ☐ 腸管損傷
- ☐ 尿管損傷
- ☐ 嚥下障害・呼吸不全
- ☐ 血胸・気胸・乳び胸
- ☐ 呼吸器合併症
- ☐ 消化器合併症
- ☐ 循環器合併症
- ☐ 頭部合併症
- ☐ 椎体骨折
- ☐ 骨癒合不全・偽関節
- ☐ Malalignment
- ☐ 隣接椎間障害
- ☐ その他 → [ ]

再手術、あるいは追加手術の主な目的

- ☐ 硬膜修復（縫合・パッチ・フィブリン糊）
- ☐ 除圧（椎弓切除・形成）
- ☐ 除圧固定（再固定）
- ☐ 除圧固定（延長）
- ☐ インプラント入れ替え
- ☐ インプラント抜去
- ☐ alignment調整
- ☐ 血腫除去
- ☐ 偽関節・骨癒合不全再固定
- ☐ 洗浄デブリ
- ☐ 各損傷臓器の処置（血管、腸管、腎摘出、胸腔ドレーン）
- ☐ その他 → [ ]

JSIS-4

手術手技　☐オープン　☐ミニオープン　☐経皮的

術中その他　☐なし　☐X線透視使用　☐ナビゲーション使用　☐神経モニタリング使用　☐顕微鏡使用　☐内視鏡使用
☐その他 →

骨移植　☐なし　☐自家骨　☐同種骨　☐人工骨

今回使用したインプラント
☐なし　☐スクリュー（椎弓根、CBT含む）　☐スクリュー（その他）　☐ロッド
☐トランスバースフィクセーター　☐椎体間ケージ（後方）　☐椎弓下テープ・ワイヤー　☐フック
☐プレート　☐椎体間ケージ（前方）　☐椎体置換用ケージ
☐椎弓スペーサー（人工骨）　☐椎弓スペーサー（インプラント）　☐人工椎間板
☐その他 →

今回抜去したインプラント（抜いたインプラント）
☐なし　☐スクリュー（椎弓根、CBT含む）　☐スクリュー（その他）　☐ロッド
☐トランスバースフィクセーター　☐椎体間ケージ（後方）　☐椎弓下テープ・ワイヤー　☐フック
☐プレート　☐椎体間ケージ（前方）　☐椎体置換用ケージ
☐椎弓スペーサー（人工骨）　☐椎弓スペーサー（インプラント）　☐人工椎間板
☐その他 →

手術共通情報

手術時間（登録済）
麻酔時間（登録済）
出血量 [?]　g　※ごく少量は1gと記入してください
待機／緊急 [?]　○待機手術　○緊急手術

転帰

退院日　西暦　年　月　日　※西暦は2桁で入力できます。 例)2020年→20と記入
術後入院日数　（確認画面に進むと手術日と退院日から自動計算されます）